

2 新城市民病院改革プラン（平成23年度取組項目）に対する提言

1) 収入増加・確保対策

◇専門外来の開設

・当面は、専門外来を増やすより総合内科の充実を優先すること。

◇健診センターの充実

・健診受診者に対するフォローアップ（保健指導等）体制の充実を図ること。

◇PR活動の推進

・市民病院の状況を市民に理解していただくために情報を共有する場を提供し、市民病院を守ろうとする気持ちを高め、再建への協力を得るように努めること。

・PR活動は実施しているが、まだまだ市民に伝わっていない状況であるため情報発信の工夫や市民との対話・交流など多様な方策を講じること。

◇経営の健全化

・収支改善に努め、一般会計からの繰入金を総務省が示している繰出基準内に抑えること。

2) 経費削減・抑制対策

◇人件費の削減

- ・この地域にとって必要な診療科、優先的に充実しなければならない診療科を考慮し、適正な人員配置を行うことで職員数の抑制に努めること。
- ・人件費の削減は行われているが、まだまだ十分とは言えないため、今後も抑制に努めること。

3) 医療の質・患者サービスの向上

◇医師の確保

- ・医療機能の回復には、医師確保が最重要課題であるため、あらゆる人脈を駆使して情報を得るなど医師招聘活動を強化すること。
- ・へき地医療拠点病院としての役割を果たすために、県の医師派遣重点病院として愛知県へ強く働きかけ、総合内科医師3名以上、整形外科医師1名の招聘に努力すること。
- ・自治医科大学卒業医師の義務年限明け医師を招聘できる方策を考えること。
- ・救急患者受入、整形外科の入院患者受入ができるよう常勤医師を早急に招聘すること。
- ・臨床研修医の受入れを充実すること。
- ・自治医科大学卒業医師（義務年限中）を含め若手医師がキャリアアップできる環境を整備すること。（外科など、すでに若手医師がキャリアアップできる環境にある診療科は除く。）

◇救急受入体制の構築

- ・地域住民の安心感向上のために、総合内科体制強化を中心に各診療科の協力を得て、市民病院の大きな役割である救急受入体制を再構築すること。
- ・救急医療再構築には、医師招聘活動の強化が必要であるが、一方で在職する医師、医療スタッフが協力し、救急受入範囲を拡充できるような方策を考えること。

◇地域住民及び患者のニーズの把握

- ・アンケート調査は、地域住民及び患者の市民病院に対するニーズ把握と提供医療の質及び来院者の満足度向上に繋がるものにすべきである。質問事項に関しては、厳選して実施すること。
- ・分析結果は、公開するとともに改善取組に結びつけること。

◇医療看護相談体制の充実

- ・患者さんをはじめとする市民が身近に立ち寄り、相談しやすい環境を整備するとともに、職員の専門性が発揮できる相談体制の充実を図ること。

◇職員の育成

- ・常に職員の知識・技術を向上させるため、新しい情報の収集に努めるとともに院内外の研修会に積極的に参加し、病院全体の質向上を図ること。
- ・医療だけでなく保健、福祉、介護の知識も求められることから関係機関と連携し、研修を推進すること。
- ・職員の育成目標を病院全体及び各部署で作成し、周知徹底すること。

◇診療体制

・へき地医療拠点病院としての機能を果たすために、開業医との連携を一層強化するとともに、救急医療、可能な範囲内での専門医療、総合内科医療など、地域住民に暮らす安心を提供できる診療体制を整備すること。

4) 遊休施設の活用

◇休床病棟の活用

・回復期リハビリ病棟の整備により、休床病床の活用を推進すること。
・予防医療充実のため健診部門を拡充し、遊休スペースを活用すること。

◇看護師宿舎の活用

・看護師確保に必要な住宅環境の整備は、民間賃貸住宅などの活用に切り替え、既存の看護師宿舎は廃止し、売却を含め早急に今後の方向性を決めること。

5) 病診・病病連携

◇開業医との連携

・市民病院と開業医とが共生し、持続可能な地域医療を確保するために、役割・機能分担を明確化し、相互の信頼関係を築くことが大切である。そのためには特に逆紹介率向上の取組を推進すること。

◇各病院との連携

・地域医療構築にあたり、東三河南部医療圏の病院、医師会との連携をさらに密にするとともに、地元の医療機関との共存共栄を目指した連携を進めること。
・北設地区との医療連携推進のため、東栄病院と相互の人的派遣を含めた連携を推進すること。

新城市民病院改革プラン評価委員会委員名簿

役 職	氏 名	団体名
委員長	菊地 勝昭	新城市議会代表
副委員長	星野 順一郎	新城医師会長
委 員	小田 佳樹	新城設楽山村振興事務所長
〃	若杉 英志	新城保健所長
〃	丹羽 治男	東栄病院長
〃	原田 孝彦	新城市区長会長
〃	樋下田 邦子	公募
〃	鈴木 達也	公募
〃	矢野 浩二	新城市副市長
〃	綿引 洋一	院長

新城市民病院改革プラン評価委員会開催経過

開催日		主な議事
第 1 回	平成 22 年 7 月 28 日(水)	1) 改革プラン評価委員会の設置について 2) 改革プランの概要について 3) 平成 20、21 年度決算について 4) 平成 21 年度改革プラン実施状況について
第 2 回	平成 22 年 11 月 10 日(水)	1) 平成 21 年度実施状況評価結果について 2) 平成 22 年度半期収支状況及び実施状況について 3) 今後の取り組みについて
第 3 回	平成 23 年 1 月 31 日(月)	1) 改革プラン点検評価・提言書(案)について 2) 平成 23 年度改革プラン重点取組項目について